

こころ

令和5年度修了式を行いました。～令和6年3月22日(金)

3月22日(金)に令和5年度の修了式を行いました。1・2年の各学級の代表から全員に授与された修了証は、学年の全課程を終えたことを証明するものです。生徒の皆さんは次の学年への進級を控え、引き締まった表情で式に臨んでいました。練習なしでここまで厳粛にできたのは、先日の卒業式に参列し、3年生の立ち居振る舞いを見て学んだからではないかと思いました。

学年代表として、1年の伊藤稟桜さんと2年の見越文香さんが1年間の振り返りを述べました。学ぶことの意味と大切さ、仲間との関わりの大切さを実感していることが表れた素晴らしい発表でした。

校長からは、民主性・公共性・卓越性の哲学について、またリスペクトとケアリングという基本理念について、それぞれが自分と向き合ってこの一年を振り返ってほしいこと、卒業式の準備、当日、片付けまでの一連の活動を通して1・2年生が心身共に大きく成長し、3年生から「学校文化のバトン」を確実に受け継いだことなどが話され、併せて1・2年生が書いた卒業式の振り返りの文章から、私たちの心に響く珠玉の言葉も紹介されました。「卒業式は人をつくる」という格言が生まれそうなくらい、自己と向き合って成長したところを率直に表現していました。



式に先立って、これまで各方面で活躍した生徒の皆さんへの表彰を行いました。いばらきっ子郷土検定県大会で優勝した2年生チームには、賞状、トロフィーそして立派な優勝旗が授与されました。かがやき展に出品した生徒の皆さん、みんなにすすめたい一冊の本推進事業で個人賞を受けた生徒の皆さんには賞状が、U13 ジャパンオープンレスリングトーナメント第3位入賞の上田悠生さんには賞状とメダルが授与されました。混声合唱団は関東ヴォーカルアンサンブルコンテストで金賞に輝き、賞状と記念の盾が贈られました。生徒たちの活躍で牛久一中という名が関東地区や全国に知られるのは大変喜ばしいことです。これからの益々の活躍を期待しています。

3月の授業づくり研修～2年・家庭「出汁の配合は何対何？」



今回は2年生の家庭科授業を全職員で参観しました。課題は「味噌汁とすまし汁に一番合う出汁の配合は何対何？」でした。まず生徒たちはかつおだし、昆布だし、混合だし、煮干しだしの4種類を飲んで言い当てる活動をしました。「給食のにおいに似ているから混合だし？」とか「ちょっと生臭いから煮干し？」などと出汁の特徴をつかんでいきました。そしてメイン課題の、自分が味噌汁やすまし汁に合うと思う配合を探る段階になりました。生徒たちは合わせた汁を試飲しながら「まずい。お湯みたい。」などと批評

し合っていました。参観された東京工業大学の鈴木准教授は、生徒たちの生き生きした姿、特に授業者の手伝いを買って出る女子生徒たちの動きに着目され、家庭科や理科の授業における生徒たちの特性についてお話ししてくださいました。日本体育大学柏高等学校の福田教頭からは、生徒たちの協働する学び方や職員が協議会で語り合う姿も学校文化になっているというお言葉をいただきました。



卒業式の400字振り返り～1・2年生が気付いた大切なこと

- ◇言葉の意味を考え3年生の心にどう響けば思いが伝わるのだろうと考えながら歌った。
- ◇人は人と支え合う。これからも人と支え合って生きていく。それを片付けの時に思った。
- ◇声を響かせるってこういうことかと思った。
- ◇先輩たちの後ろ姿はカッコよかった。
- ◇椅子をミリ単位で美しく揃えた。
- ◇3年生の歌はレベルが違う。
- ◇式場を整えることに全力を尽くした。
- ◇語先後礼の礼儀を学んだ。
- ◇誰かのために働くことの意味を知った。
- ◇ごみひとつなく式場を準備した。
- ◇1・2年生も3年生を送り出したいという思いから学校全体の気持ちが1つになり素敵な卒業式になった。
- ◇式当日の3年生の熱い眼差しは忘れない。
- ◇練習や準備への気持ちの大切さを学んだ。
- ◇誰かを想って歌うことの大切さに気付いた。お世話になった先輩方を想って歌った。

- ◇次からは自分達が後輩を引っ張る。少し心配だががんばっていきたい。
- ◇たった1つしか年齢が変わらないのに、立ち居振る舞いなど何もかもが違いすぎる。
- ◇合唱を通して保護者や先生に感謝を伝えている姿が心に残った。
- ◇細かいところまできれいに3年生のことを想いながら掃除した。
- ◇3年生の練習には一切の手抜きがなく全力で挑んでいるように見えた。私たちの気持ちを奮い立たせてくれた。
- ◇こだわりをもって物事をするのが大切。合唱がふと上手くなった時に気付いた。
- ◇掃除は苦手だったが人のためにする掃除の楽しさに気付いた。
- ◇1・2年生が自分達の背中を追いかけてくれるようなかっこいい3年生になりたい。
- ◇3年生が気持ちよく卒業できるとういなど思えることが自分にとっては素晴らしいこと。

最新式のデジタルカメラを寄贈していただきました！

◇この度(株)岡田商会様よりデジタルカメラ9台を寄贈していただきました。そのうち3台は60分の動画が撮れる最新の機種です。普段の授業や学校行事での生徒たちの姿の記録、学びを深めるための授業づくりの検証などに有効に活用させていただきます。